

芦屋市のまちづくりについての市民意識調査  
調査結果報告書

(文化関連抜粋)

令和6年1月

# 1 調査概要

## (1) 調査の目的

令和3年9月に策定した第5次芦屋市総合計画前期基本計画に係る各施策の進捗状況把握及び評価のため、「市民意識調査」を実施した。

## (2) 調査方法

①調査対象	芦屋市在住の18歳以上の市民3,000人 (令和5年(2023年)6月1日現在の住民基本台帳登録者)
②調査対象の抽出方法	過去の市民意識調査における年代別の回答傾向を踏まえ、想定される回答サンプル数の年代別・地区別の構成比が実際の芦屋市の人口構成に近似するように抽出サンプル数を想定した上で、住民基本台帳から無作為抽出した。
③調査方法	1. 郵送による配布・回収(督促状を1回送付) 2. パソコン・スマートフォン等によりWEBで回答 (郵送によるアンケート票にWEB回答の案内を印刷)
④調査期間	令和5年(2023年)6月14日(水)～6月30日(金)

## (3) 配布・回収

	件数	備考
①対象者数	3,000	
②有効配布数	2,997	未配達3件
③有効回答数	1,598	用紙回収:926件(無効2件除く)、WEB回収:672件
④有効回収率	53.3%	③有効回答数÷②有効配布数

[過去の調査との回答状況の比較]

	配布数(未配達数)	有効回収数	有効回収率(%)
平成16年度(2004年度)調査	2,000(15件)	1,203	60.6
平成20年度(2008年度)調査	3,000(15件)	1,811	60.7
平成24年度(2012年度)調査	2,000(11件)	1,015	51.0
平成26年度(2014年度)調査	3,000(11件)	1,426	47.7
平成29年度(2017年度)調査	3,000(3件)	1,611	53.7
令和元年度(2019年度)調査①	3,000(11件)	1,377	46.1
令和元年度(2019年度)調査②	3,000(5件)	1,430	47.7

#### (4) 性別・年代別回答状況

従来のアンケートでは、若年層の回答率が低く、高齢層の回答率が高い傾向がみられるため、過去の年代階層別の回答率を考慮して、前回調査に引き続き、年代別の抽出数を設定した。結果として性別・年代別の構成比においては、概ね実際の人口構成に近似した回答が得られている。

性別	年代	母集団		配布数		回答者		性別	年代	母集団		配布数		回答者	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率			実数	比率	実数	比率		
男性	10歳代	942	1.2	82	2.7	18	1.1	答えたくない	10歳代	-	-	-	-	0	0.0
	20歳代	3,525	4.4	260	8.7	76	4.8		20歳代	-	-	-	-	2	0.1
	30歳代	3,691	4.6	185	6.2	67	4.2		30歳代	-	-	-	-	2	0.1
	40歳代	5,855	7.2	288	9.6	121	7.6		40歳代	-	-	-	-	2	0.1
	50歳代	7,162	8.9	350	11.7	171	10.7		50歳代	-	-	-	-	3	0.2
	60歳代	5,408	6.7	169	5.6	107	6.7		60歳代	-	-	-	-	2	0.1
	70歳代	5,575	6.9	151	5.0	102	6.4		70歳代	-	-	-	-	0	0.0
	80歳以上	3,541	4.4	85	2.8	62	3.9		80歳以上	-	-	-	-	0	0.0
	無回答	-	-	-	-	0	0.0		無回答	-	-	-	-	0	0.0
	計	35,699	44.1	1,570	52.3	724	45.3		計	-	-	-	-	11	0.7
女性	10歳代	872	1.1	46	1.5	14	0.9	無回答	10歳代	-	-	-	-	0	0.0
	20歳代	3,848	4.8	201	6.7	75	4.7		20歳代	-	-	-	-	0	0.0
	30歳代	4,430	5.5	178	5.9	81	5.1		30歳代	-	-	-	-	1	0.1
	40歳代	7,283	9.0	211	7.0	148	9.3		40歳代	-	-	-	-	0	0.0
	50歳代	8,609	10.6	254	8.5	162	10.1		50歳代	-	-	-	-	0	0.0
	60歳代	6,514	8.1	159	5.3	110	6.9		60歳代	-	-	-	-	1	0.1
	70歳代	7,185	8.9	184	6.1	142	8.9		70歳代	-	-	-	-	0	0.0
	80歳以上	6,439	8.0	197	6.6	121	7.6		80歳以上	-	-	-	-	0	0.0
	無回答	-	-	-	-	2	0.1		無回答	-	-	-	-	5	0.3
	計	45,180	55.9	1,430	47.7	855	53.5		計	-	-	-	-	7	0.4
1,2にあてはまらない	10歳代	-	-	-	-	0	0.0	計	10歳代	1,814	2.2	128	4.3	32	2.0
	20歳代	-	-	-	-	0	0.0		20歳代	7,373	9.1	461	15.4	153	9.6
	30歳代	-	-	-	-	0	0.0		30歳代	8,121	10.0	363	12.1	151	9.4
	40歳代	-	-	-	-	0	0.0		40歳代	13,138	16.2	499	16.6	271	17.0
	50歳代	-	-	-	-	1	0.1		50歳代	15,771	19.5	604	20.1	337	21.1
	60歳代	-	-	-	-	0	0.0		60歳代	11,922	14.7	328	10.9	220	13.8
	70歳代	-	-	-	-	0	0.0		70歳代	12,760	15.8	335	11.2	244	15.3
	80歳以上	-	-	-	-	0	0.0		80歳以上	9,980	12.3	282	9.4	183	11.5
	無回答	-	-	-	-	0	0.0		無回答	-	-	-	-	7	0.4
	計	-	-	-	-	1	0.1		計	80,879	100.0	3,000	100.0	1,598	100.0

※「10歳代」は、実際の人口から10～17歳を除いた数値。令和5年3月31日現在。

## (5) 地区別回答状況

地区別の構成比について母集団と回答者の比率を比較すると、概ね実際の人口に近似した回答が得られている。

地区	母集団		回答者	
	実数	比率	実数	比率
奥池地区	1,172	1.4	27	1.7
山手小学校区（奥池地区除く）	15,966	19.7	307	19.2
岩園小学校区	10,974	13.6	250	15.6
朝日ヶ丘小学校区	7,798	9.6	157	9.8
精道小学校区	11,166	13.8	221	13.8
宮川小学校区	9,781	12.1	196	12.3
打出浜小学校区	8,234	10.2	144	9.0
浜風小学校区	6,201	7.7	129	8.1
潮見小学校区（南芦屋浜地区除く）	4,692	5.8	76	4.8
南芦屋浜地区	4,895	6.1	85	5.3
無回答	-	-	6	0.4
合計	80,879	100.0	1,598	100.0

※「母集団」は、各地区の実際の人口から0～17歳を除いた数値。令和5年3月31日現在。

## (6) 回答方法別

回答方法別の構成比を比較すると、市全体では郵送が約60%、WEBが約40%となっている。

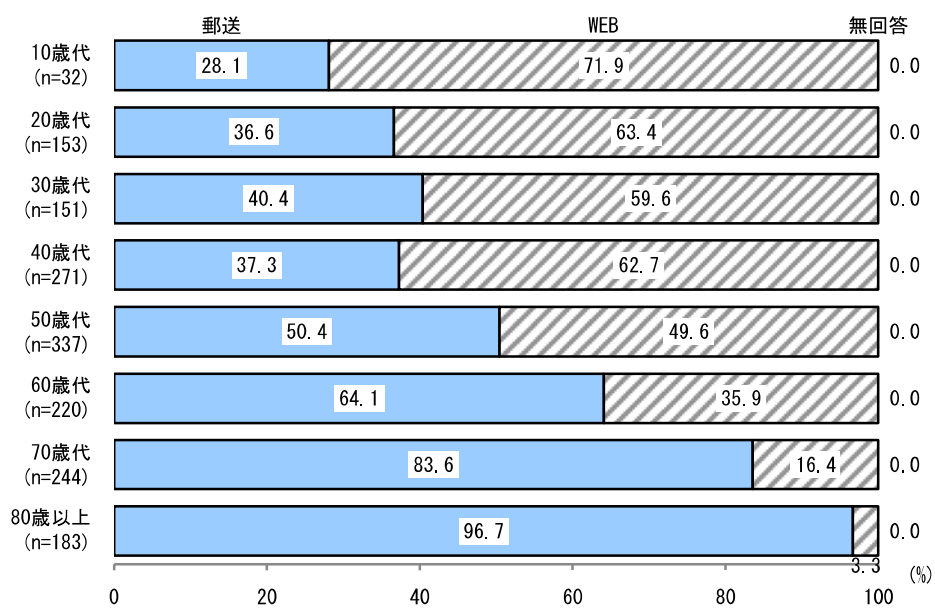
また、性別・年代別・地区別それぞれについて、属性別の合計を100としたときの回答方法別の比率を比較すると、年代別では、40歳以下において回答者のうちの約6割がWEB回答を行っており、年代が高い程、郵送回答が増える傾向がみられる。また、地区別では、浜風小学校区、潮見小学校区（南芦屋浜地区除く）以外の地区で40%以上がWEB回答を行っている。

	郵送		WEB		合計	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率
市全体	926	57.9	672	42.1	1,598	100.0

性別	郵送		WEB	
	実数	比率	実数	比率
男性	380	52.5	344	47.5
女性	536	62.7	319	37.3
1,2に当てはまらない	-	-	1	100.0
答えたくない	4	36.4	7	63.6
無回答	6	85.7	1	14.3

年代	郵送		WEB	
	実数	比率	実数	比率
10歳代	9	28.1	23	71.9
20歳代	56	36.6	97	63.4
30歳代	61	40.4	90	59.6
40歳代	101	37.3	170	62.7
50歳代	170	50.4	167	49.6
60歳代	141	64.1	79	35.9
70歳代	204	83.6	40	16.4
80歳以上	177	96.7	6	3.3
無回答	7	100.0	-	-

地区	郵送		WEB	
	実数	比率	実数	比率
奥池地区	14	51.9	13	48.1
山手小学校区（奥池地区除く）	173	56.4	134	43.6
岩園小学校区	148	59.2	102	40.8
朝日ヶ丘小学校区	87	55.4	70	44.6
精道小学校区	126	57.0	95	43.0
宮川小学校区	112	57.1	84	42.9
打出浜小学校区	84	58.3	60	41.7
浜風小学校区	80	62.0	49	38.0
潮見小学校区（南芦屋浜地区除く）	53	69.7	23	30.3
南芦屋浜地区	43	50.6	42	49.4
無回答	6	100.0	-	-



## (7) 標本誤差について

○一般的に標本調査においては、信頼度 95% (※) のレベルでの結果を評価することが妥当とされており、信頼度 95%における標本誤差は次の式で算出される。今回調査の標本誤差については下表の通りとなっている。

○例えば回答者全体 (1,598 人) が回答している設問について、ある選択肢に回答した比率が 50%であった場合、回答比率の誤差範囲は±2.4% (47.6%~52.4%) の間にあることが推測できる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P \times (100-P)}{n}}$$

(※) 信頼度 95%：同一の調査を 100 回実施した場合、うち 95 回はこの誤差の範囲におさまるということ  
N：母集団数 (令和 5 年 3 月 31 日時点の 18 歳以上の男女 80,879 人)

n：標本数

P：測定値 (回答の比率)

	母集団	n	p									
			5%または 95%	10%または 90%	15%または 85%	20%または 80%	25%または 75%	30%または 70%	35%または 65%	40%または 60%	45%または 55%	50%
回答者総数	80,879	1,598	±1.1%	±1.5%	±1.7%	±1.9%	±2.1%	±2.2%	±2.3%	±2.4%	±2.4%	±2.4%
性別	男性	35,699	724	±1.6%	±2.2%	±2.6%	±2.9%	±3.1%	±3.3%	±3.4%	±3.5%	±3.6%
	女性	45,180	855	±1.4%	±2.0%	±2.4%	±2.7%	±2.9%	±3.0%	±3.2%	±3.3%	±3.3%
年代別	10歳代	1,814	32	±7.5%	±10.3%	±12.3%	±13.7%	±14.9%	±15.7%	±16.4%	±16.8%	±17.1%
	20歳代	7,373	153	±3.4%	±4.7%	±5.6%	±6.3%	±6.8%	±7.2%	±7.5%	±7.7%	±7.8%
	30歳代	8,121	151	±3.4%	±4.7%	±5.6%	±6.3%	±6.8%	±7.2%	±7.5%	±7.7%	±7.9%
	40歳代	13,138	271	±2.6%	±3.5%	±4.2%	±4.7%	±5.1%	±5.4%	±5.6%	±5.8%	±5.9%
	50歳代	15,771	337	±2.3%	±3.2%	±3.8%	±4.2%	±4.6%	±4.8%	±5.0%	±5.2%	±5.3%
	60歳代	11,922	220	±2.9%	±3.9%	±4.7%	±5.2%	±5.7%	±6.0%	±6.2%	±6.4%	±6.5%
	70歳代	12,760	224	±2.8%	±3.9%	±4.6%	±5.2%	±5.6%	±5.9%	±6.2%	±6.4%	±6.5%
	80歳以上	9,980	183	±3.1%	±4.3%	±5.1%	±5.7%	±6.2%	±6.6%	±6.8%	±7.0%	±7.1%
地区別	奥池地区	1,172	27	±8.1%	±11.2%	±13.3%	±14.9%	±16.2%	±17.1%	±17.8%	±18.3%	±18.6%
	山手小学校区	15,966	307	±2.4%	±3.3%	±4.0%	±4.4%	±4.8%	±5.1%	±5.3%	±5.4%	±5.5%
	岩園小学校区	10,974	250	±2.7%	±3.7%	±4.4%	±4.9%	±5.3%	±5.6%	±5.8%	±6.0%	±6.1%
	朝日ヶ丘小学校区	7,798	157	±3.4%	±4.6%	±5.5%	±6.2%	±6.7%	±7.1%	±7.4%	±7.6%	±7.7%
	精道小学校区	11,166	221	±2.8%	±3.9%	±4.7%	±5.2%	±5.7%	±6.0%	±6.2%	±6.4%	±6.5%
	宮川小学校区	9,781	196	±3.0%	±4.2%	±4.9%	±5.5%	±6.0%	±6.4%	±6.6%	±6.8%	±6.9%
	打出浜小学校区	8,234	144	±3.5%	±4.9%	±5.8%	±6.5%	±7.0%	±7.4%	±7.7%	±7.9%	±8.1%
	浜風小学校区	6,201	129	±3.7%	±5.1%	±6.1%	±6.8%	±7.4%	±7.8%	±8.1%	±8.4%	±8.5%
	潮見小学校区	4,692	76	±4.9%	±6.7%	±8.0%	±8.9%	±9.7%	±10.2%	±10.6%	±10.9%	±11.1%
南芦屋浜地区	4,895	85	±4.6%	±6.3%	±7.5%	±8.4%	±9.1%	±9.7%	±10.1%	±10.3%	±10.5%	

## (8) 分析についての注意点

- 集計・分析においては、実数とともに、特記しない限り有効回答数（n=1,598）を母数とした出現率（%）を算出している。
- 比率の合計は、小数点第二位を四捨五入している関係から、内訳の合計と一致しない場合がある。
- 「2つ以上を選択」の複数回答設問については、回答者数を母数として出現率を算出しているため、出現率の合計が100%を超える場合がある。
- 属性別のクロス集計のうち、年代別の「10歳代」（32件）、地区別の「奥池地区」（27件）については回答者数が少なく、前項の通り誤差が大きくなっていることから結果の利用には注意が必要である。
- 報告書における「前回調査」は、令和2年7月に実施した市民アンケートを指す。
- 本文や図表中の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。
- 表については、属性別のうち上位3位まで順に丸数字を振っている。また、分析のコメントを記載している箇所には色付けをしている。

## 2 結果の要約

### <文化的なふれあいや学び>

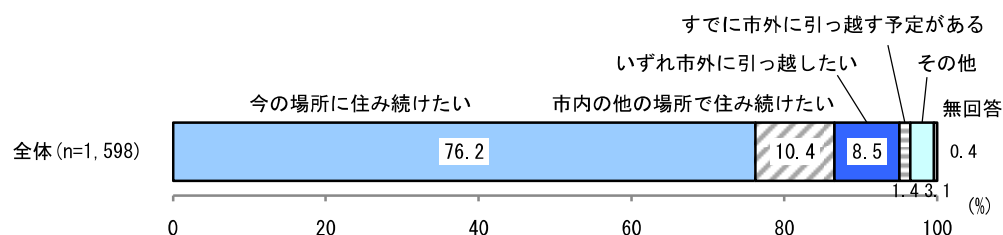
- 市内の文化的資源の認知度、利用・見学状況については、年代が高い程、認知度、利用・見学経験が高くなる傾向がみられる。
- 過去1年間での文化的活動の有無については、全体で5割近くの人が「鑑賞・活動を行った」と回答しており、特に女性で高い傾向がみられる。
- 自分の学びのための学習会・セミナーへの参加頻度については、全体で「年1回未満」と回答した人が5割を超えており、特に30歳以下の年代で6割を超えている。
- 「広報あしや」の満足度については、全体で『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）と回答した人が5割を超えており、特に女性で6割を超えている。
- 「広報あしや」について『不満』（「やや不満」+「不満」）と回答した人に不満な理由を尋ねたところ、全体で「知りたい情報が掲載されていない」が最も高く、特に40歳代で6割を超え高くなっている。
- 「市のホームページ」の満足度については、全体で「見たことがない」が25.1%と、4人に1人は閲覧したことがない結果となっており、特に20歳以下では3割を超え、年代によって差がみられる結果となっている。また、80歳以上では「インターネットを接続する環境がない」が1割を超えており、年代によって情報の取得方法が異なることが年代による満足度の差の要因の1つであることが推察される。
- 「市のホームページ」について『不満』（「やや不満」+「不満」）と回答した人に不満な理由を尋ねたところ、全体で「情報が探しにくい、読みにくい」が最も高くなっている。

## II. お住まいの地域での生活や住みやすさについておたずねします。

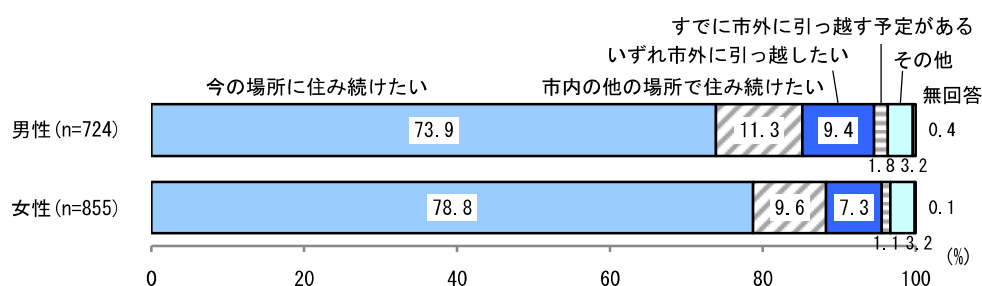
### 問5 定住意向

問5 あなたは、(転勤等による移転予定の有無に関わらず) 今のお住まいにずっと住んでいたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

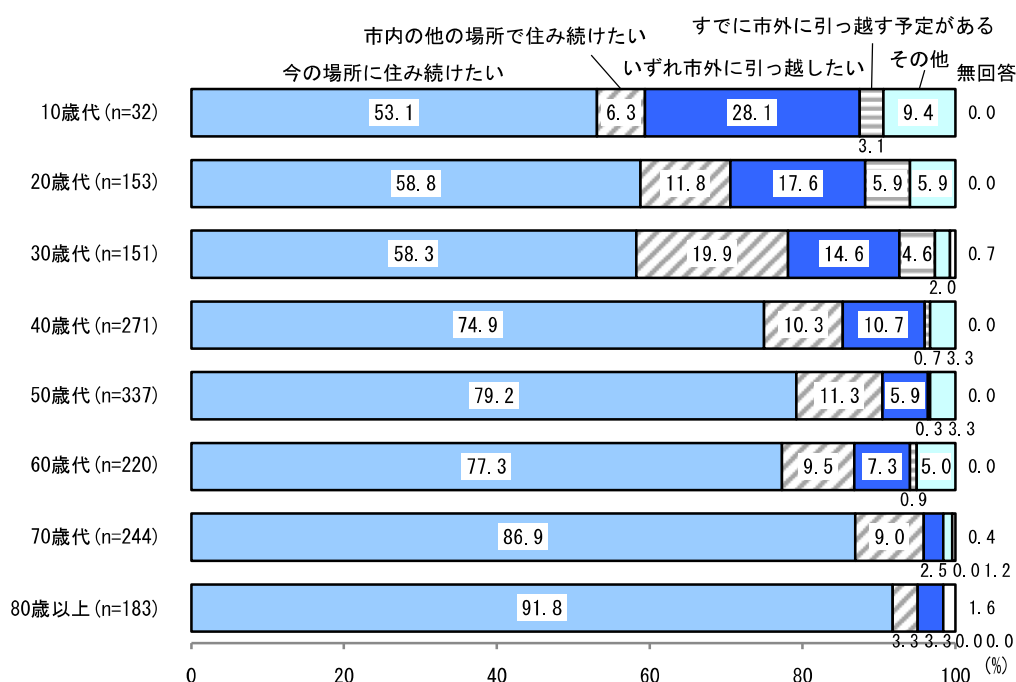
全体では、「今の場所に住み続けたい」が76.2%で最も高く、「市内の他の場所で住み続けたい」が10.4%、「いずれ市外に引っ越したい」が8.5%と続いている。



性別で大きな差はみられない。

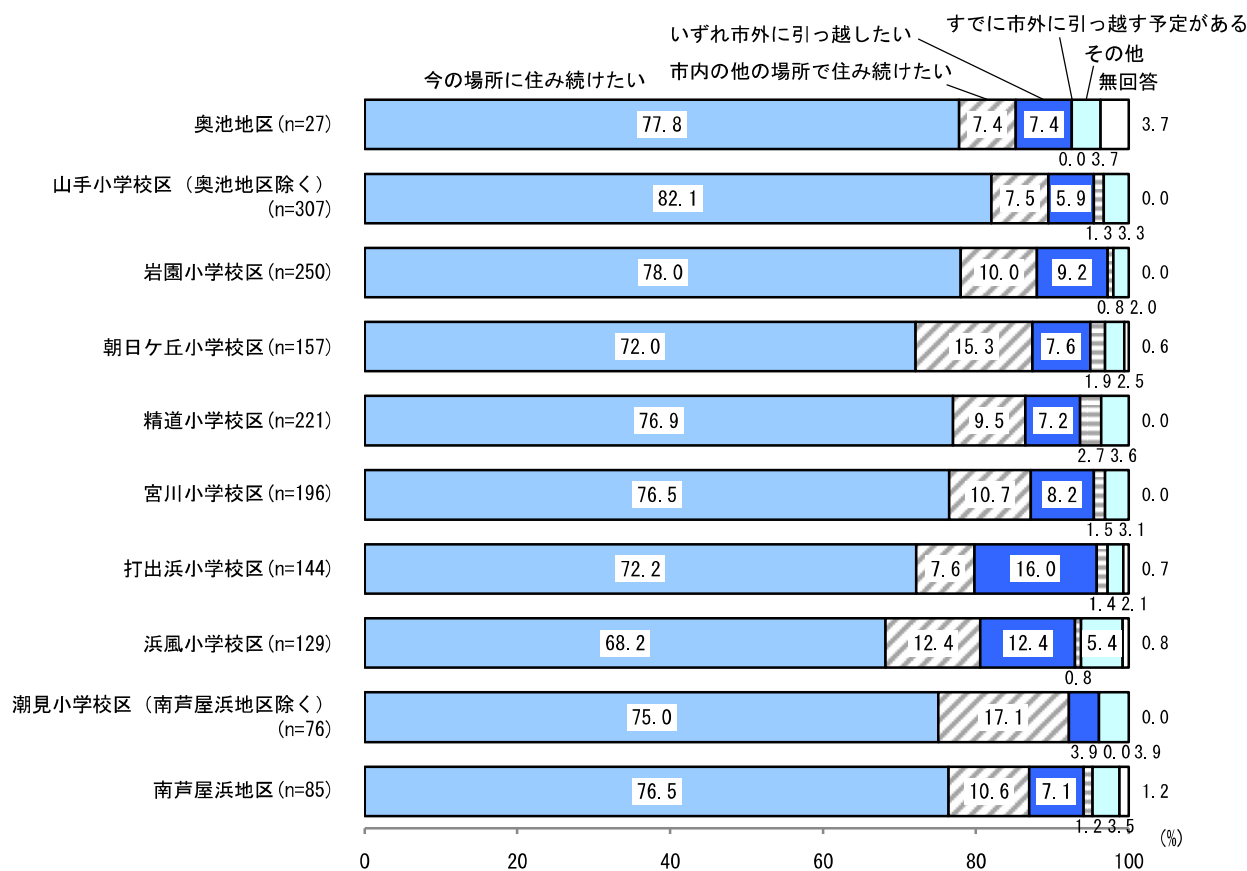


年代別では、概ね年代が高い程「今の場所に住み続けたい」が高くなる傾向がみられ、70歳以上で8割を超えている。一方で、10歳代から30歳代では6割未満となっている。





地区別では、山手小学校区（奥池地区除く）で「今の場所に住み続けたい」が8割を超え最も高くなっている。また、『転出意向』（「いずれ市外に引っ越したい」+「すでに市外に引っ越す予定がある」）は打出浜小学校区で17.4%と最も高くなっている。



定住意向について「5.その他」延べ45件には、主に次のような回答がありました。

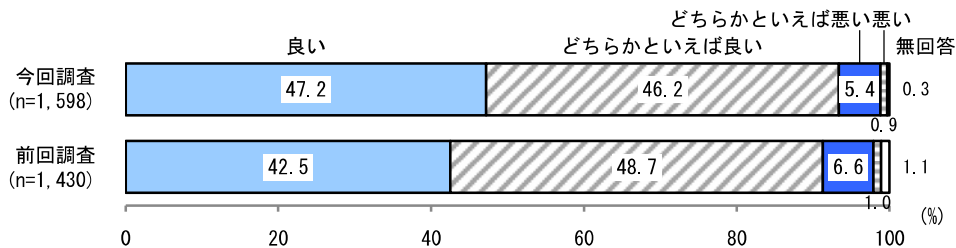
意見分類		延べ件数
定住意向について		45
	自身の事情による	11
	未定・わからない	9
	引越しを検討・迷っている	5
	その他意見	20

問10 まちの緑の景観評価

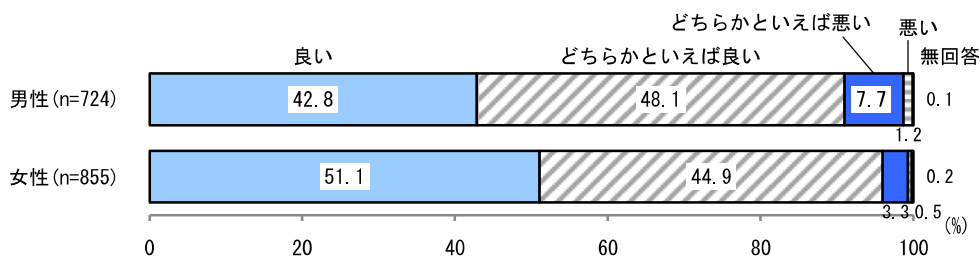
問10 あなたは、お住まいの地域のまちなみやまちなかの緑の景観について、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

全体では、「良い」が47.2%で最も高く、「どちらかといえば良い」が46.2%、「どちらかといえば悪い」が5.4%と続いている。『良い』（「良い」+「どちらかといえば良い」）は93.4%と9割を超えている。

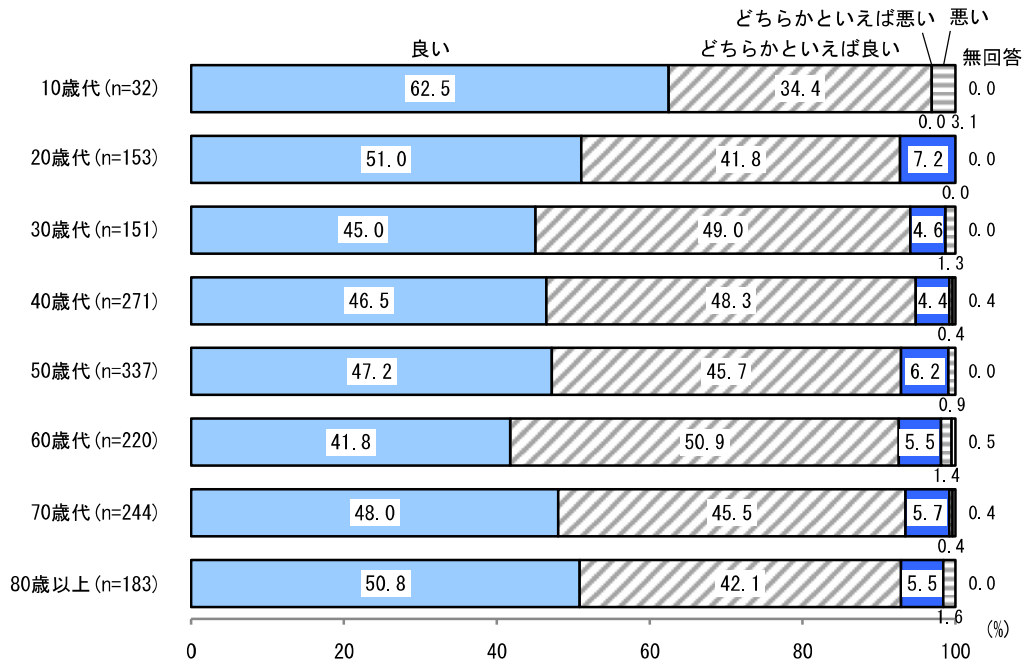
前回調査から大きな差はみられない。



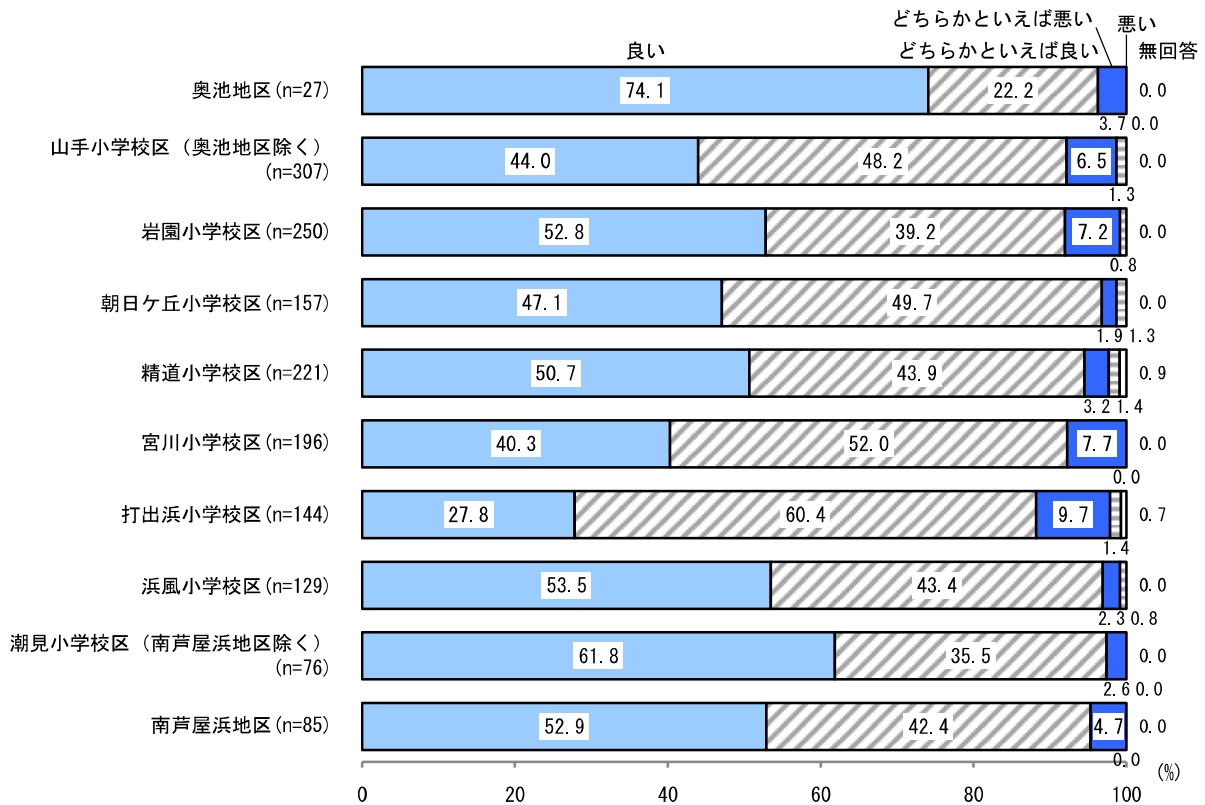
性別では、女性で「良い」が51.1%と男性より8.3ポイント高くなっている。



年代別では、10歳代で「良い」が62.5%と全体より15.3ポイント高くなっている。



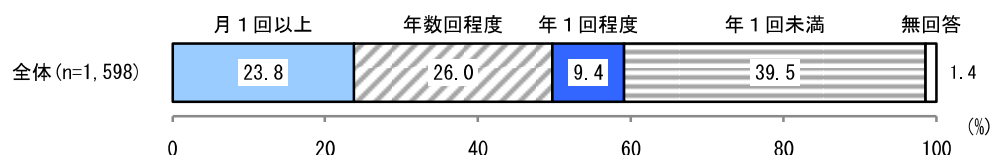
地区別では、打出浜小学校区で『悪い』（「どちらかといえば悪い」+「悪い」）の割合が11.1%と1割を超えている。



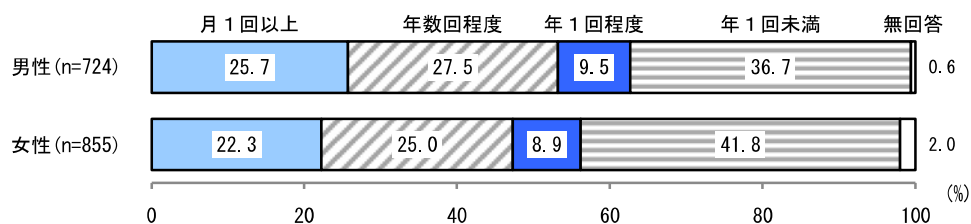
## 問12 市内公園の利用頻度

問12 あなたは、市内の公園をどれくらいの頻度で利用していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

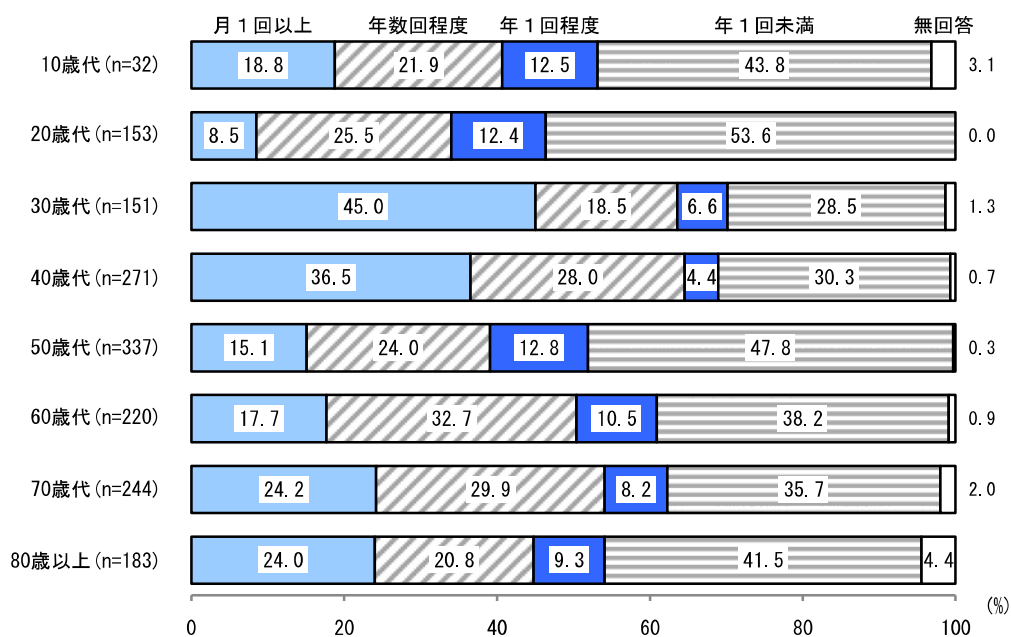
全体では、「年1回未満」が39.5%で最も高く、「年数回程度」が26.0%、「月1回以上」が23.8%と続いている。



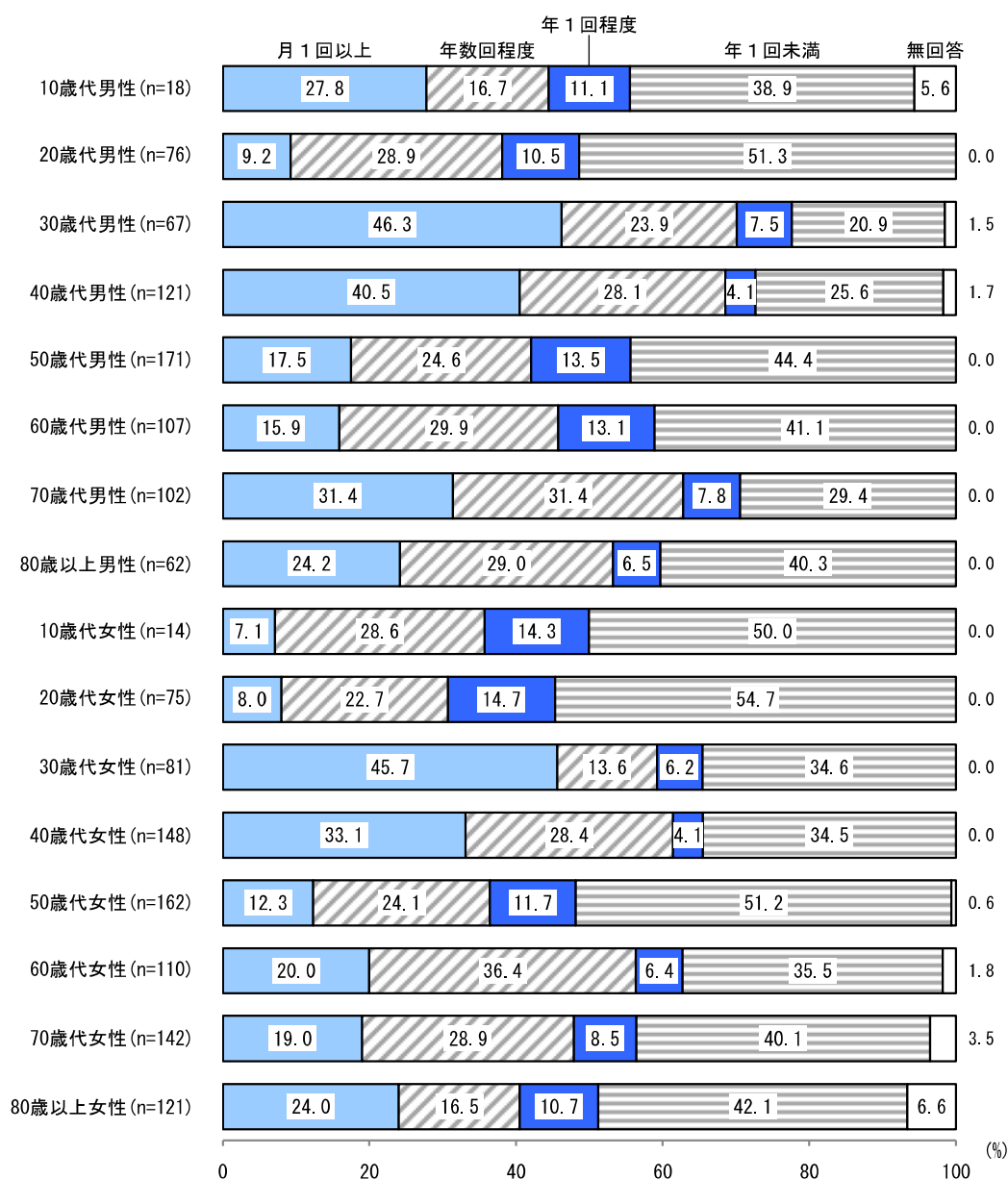
性別では、男性で『年1回以上』（「月1回以上」+「年数回程度」+「年1回程度」）の割合が62.7%と女性より6.5ポイント高くなっている。



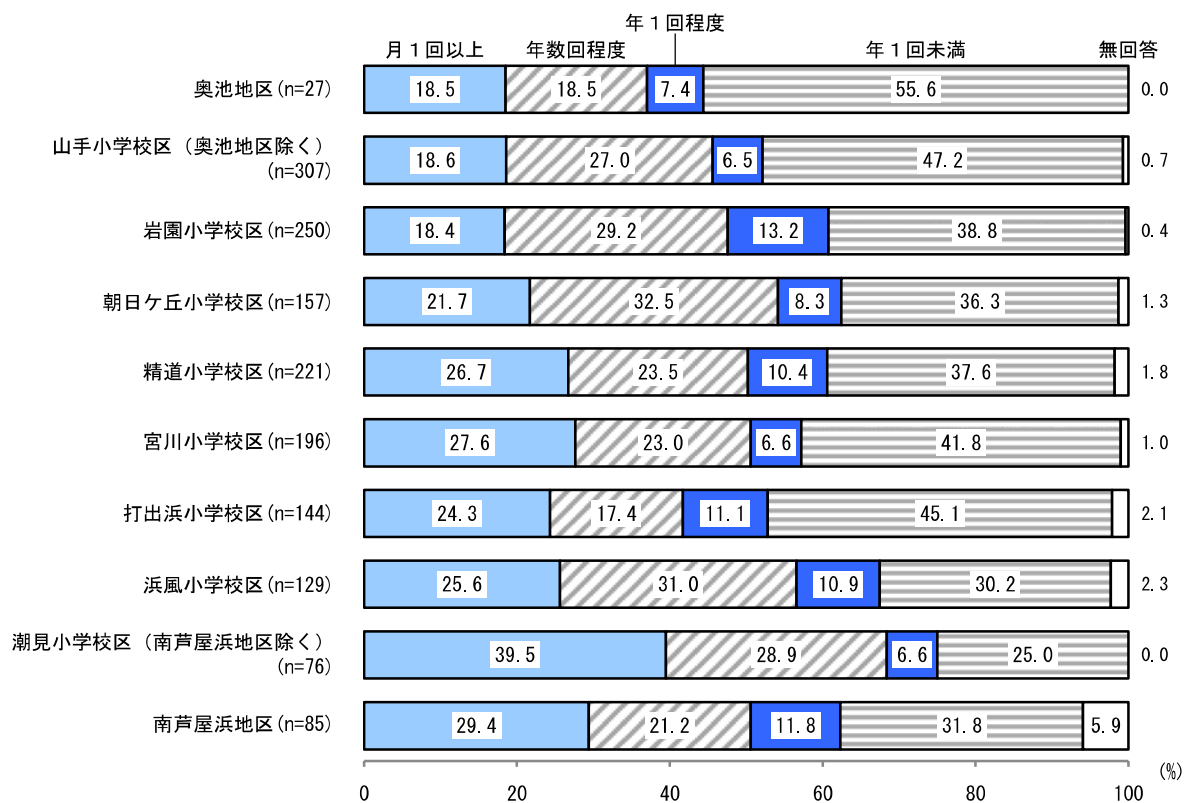
年代別では、利用頻度が「月1回以上」の割合が30歳代と40歳代で3割を超え、全体より10ポイント以上高くなっている。



性年代別では、利用頻度が「月1回以上」の割合が男性の30歳代と40歳代、女性の30歳代で4割を超えている。



地区別では、利用頻度が『年1回以上』（「月1回以上」＋「年数回程度」＋「年1回程度」）の割合が潮見小学校区（南芦屋浜地区除く）で全体より15.8ポイント高くなっている。



■ 評点と重要度による散布図の提示

13項目の施策目標について、

- ・ 縦軸を満足度とし、「満足」に4点、「やや満足」に3点、「やや不満」に2点、「不満」に1点の係数をかけ、母数（選択した回答者の数）で割って平均した評点を示す。
- ・ 横軸を重要度とし、問21において13項目の中から選ばれた、今後重要と考える分野（3つ選択）の出現率を示す。

■ 評点と重要度からみた施策への評価

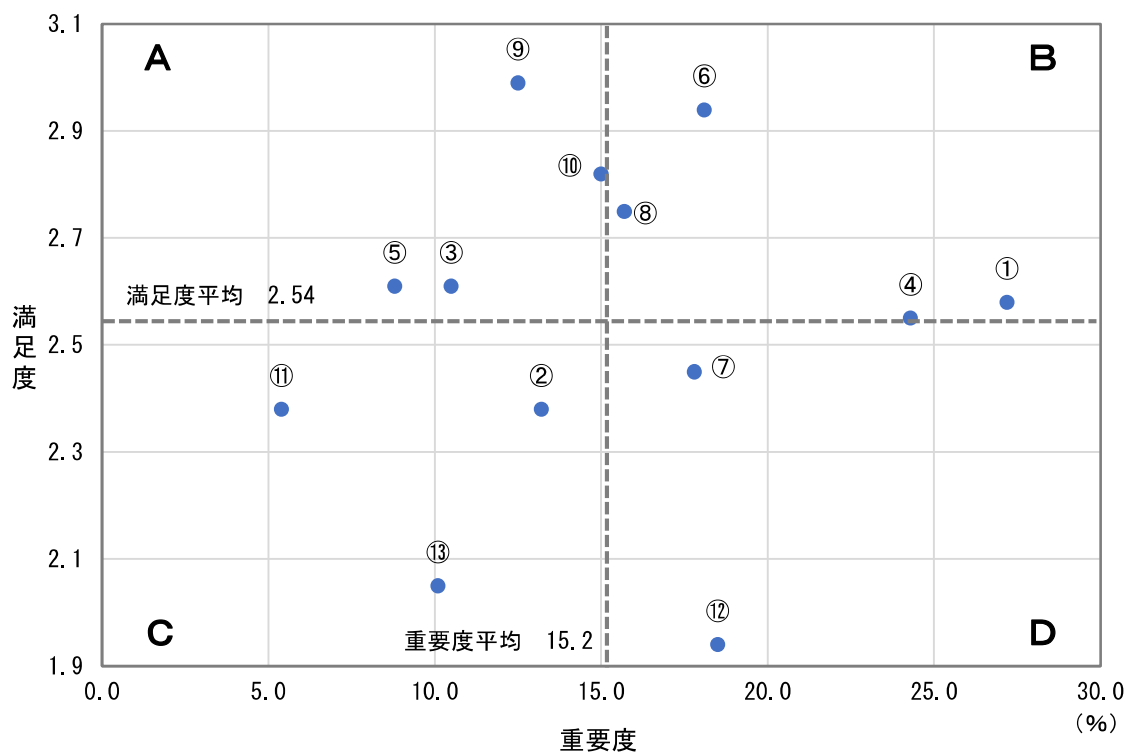
上記の散布図を平均値で4象限に区分し、相対的な位置づけを明らかにする。

象限A…満足度が高く、重要度が低い⇒施策が評価され、緊急性は低いと意識される分野

象限B…満足度・重要度ともに高い⇒施策が評価されているが、さらに発展が求められる分野

象限C…満足度・重要度ともに低い⇒施策への評価は低く、関心も低い分野

象限D…満足度が低く、重要度が高い⇒施策への評価が低く、重点的な取組が求められる分野

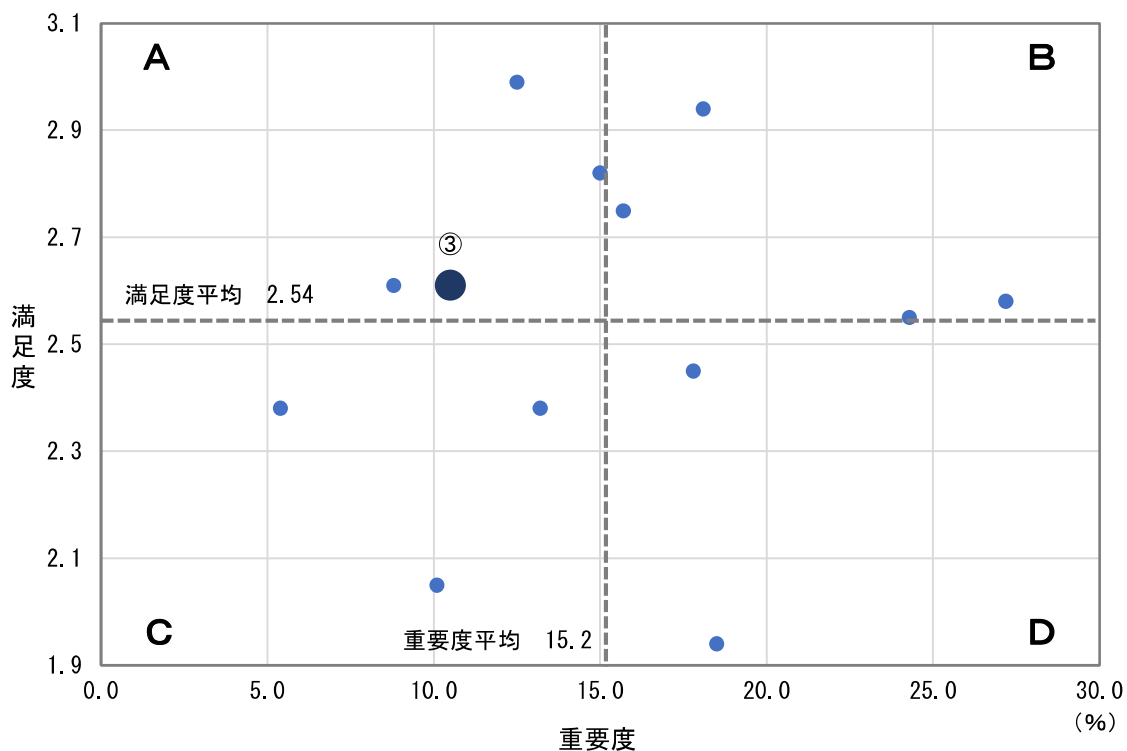
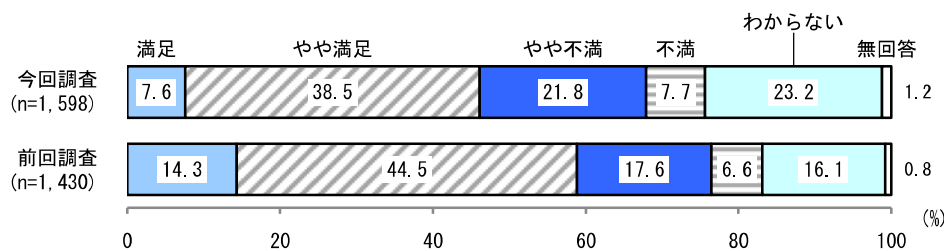




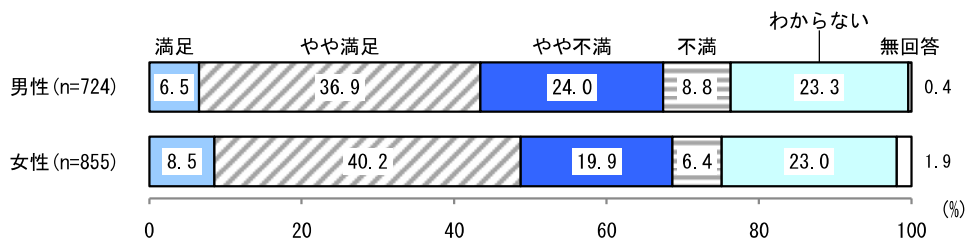
③生涯を通じた学びの文化が醸成されている

全体では、「やや満足」が38.5%で最も高く、「満足」7.6%と合わせた肯定的意見は46.1%となっている。一方で、「やや不満」21.8%、「不満」7.7%を合わせた否定的意見は29.5%となっている。

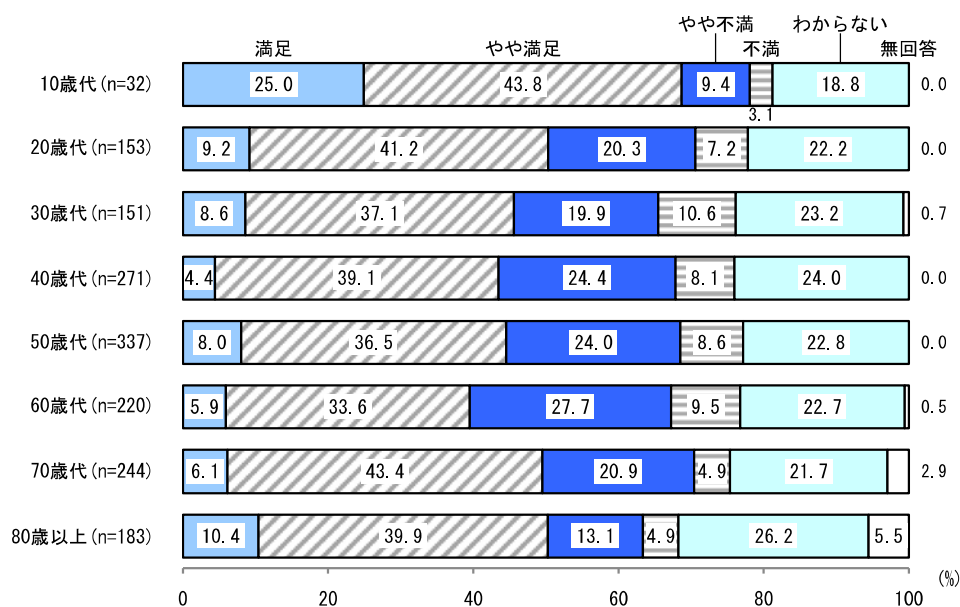
前回調査と比較すると、肯定的意見が前回調査より12.7ポイント低くなっている。



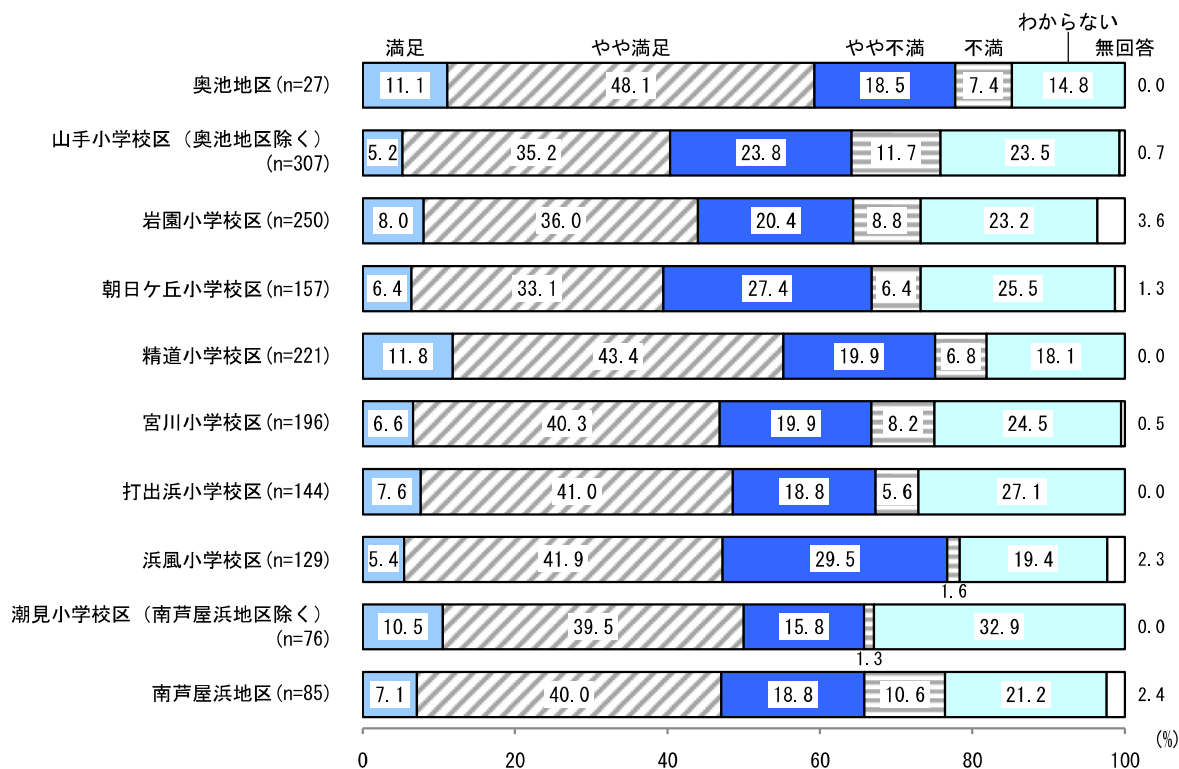
性別では、男性で否定的意見が32.8%と女性より6.5ポイント高くなっている。



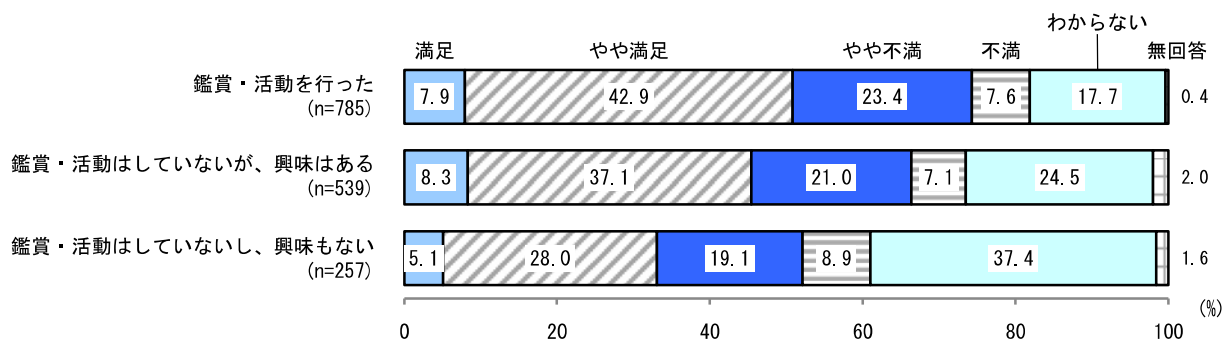
年代別では、否定的意見が30歳代から60歳代で3割を超えている。



地区別では、肯定的意見について奥池地区で59.2%と6割近くを占め、全体より13.1ポイント高くなっている。



過去1年間で文化的活動の有無別では、鑑賞・活動を行った人で肯定的意見が50.8%と5割を占めている一方で、鑑賞・活動はしていないし、興味もない人では33.1%と4割未満となっている。

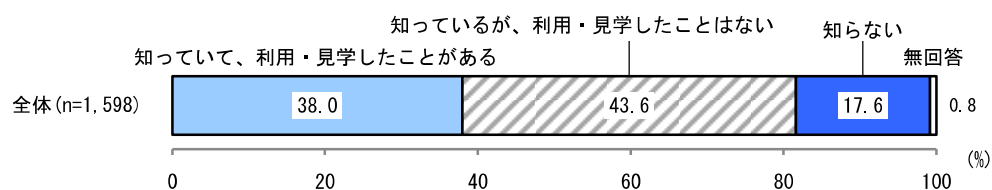


## V. 文化的なふれあいや学びについておたずねします。

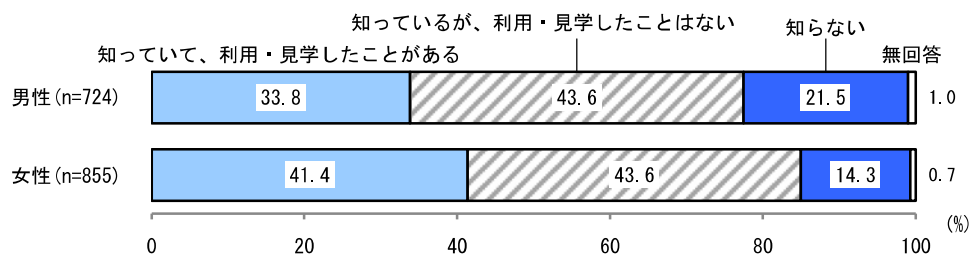
### 問25 市内文化的資源の利用・見学経験の有無

問25 あなたは、市内の文化的資源（例：会下山遺跡・ヨドコウ迎賓館・芦屋仏教会館など）をご存知ですか。また、利用・見学したことはありますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。※市立美術博物館や図書館などの公共施設は除く。

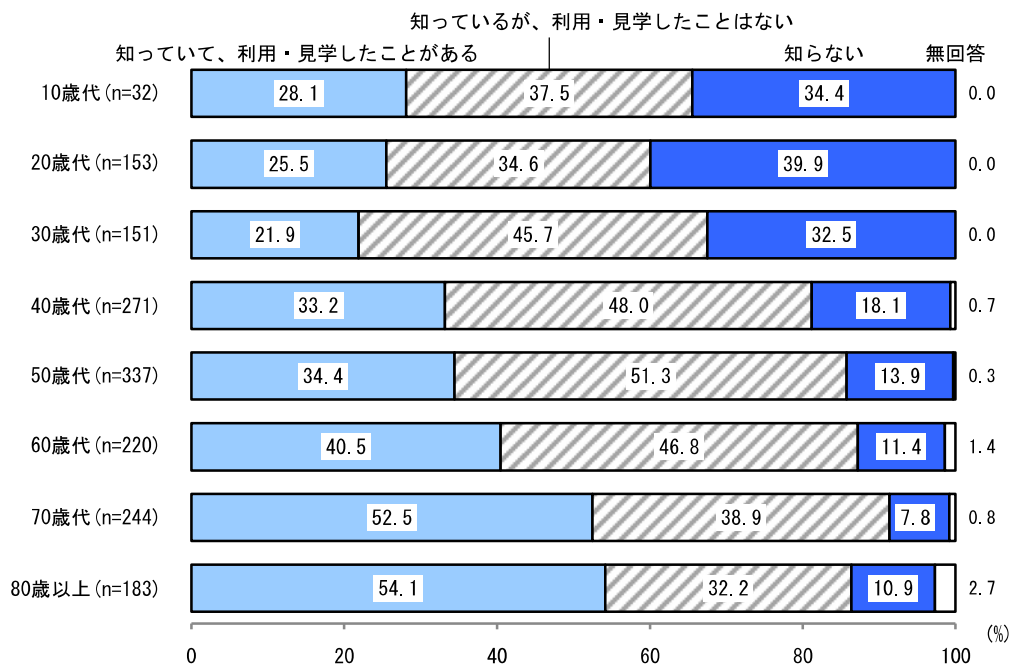
全体では、「知っているが、利用・見学したことはない」が43.6%で最も高く、「知っていて、利用・見学したことがある」が38.0%、「知らない」が17.6%と続いている。



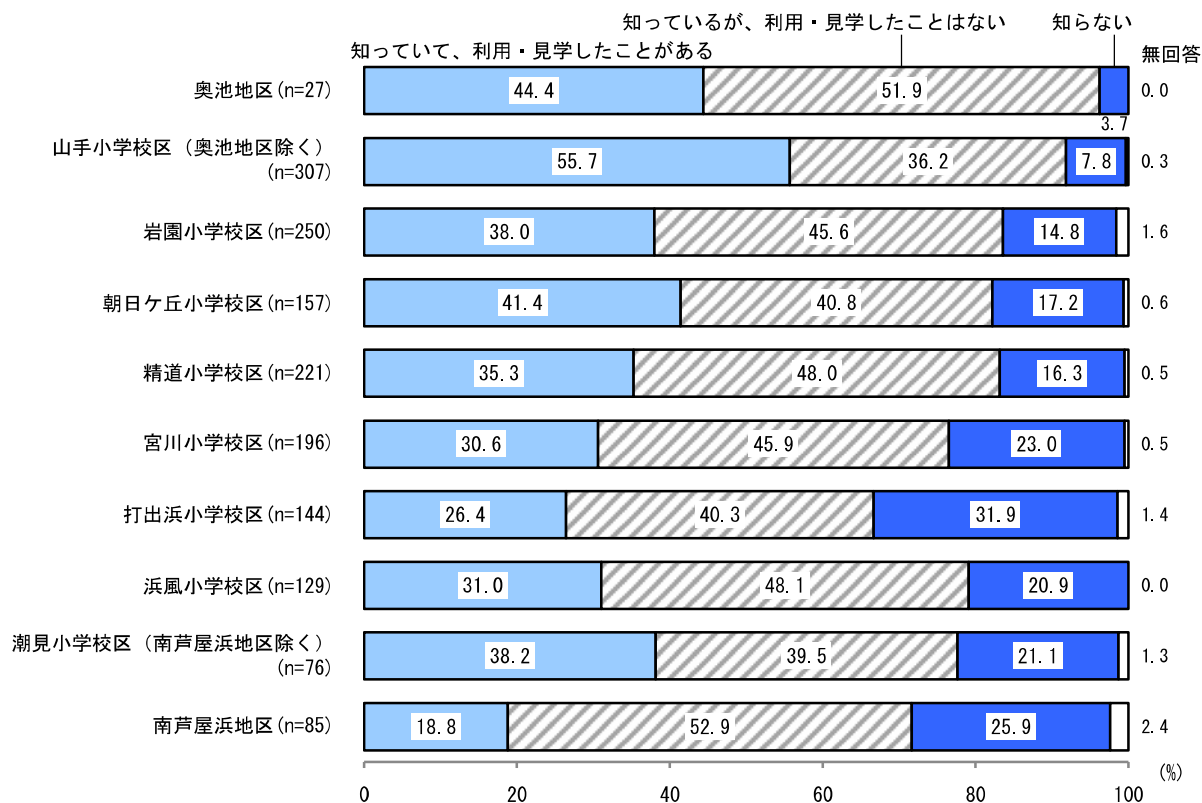
性別では、女性で「知っていて、利用・見学したことがある」が41.4%と4割を超え、男性より7.6ポイント高くなっている。一方で、男性で「知らない」が21.5%と2割を超え、女性より7.2ポイント高くなっている。



年代別では、概ね年代が高い程『知っている』（「知っていて、利用・見学したことがある」+「知っているが、利用・見学したことはない」）割合が高くなる傾向がみられる。



地区別では、「知らない」は打出浜小学校区で31.9%と3割を超え最も高くなっている。



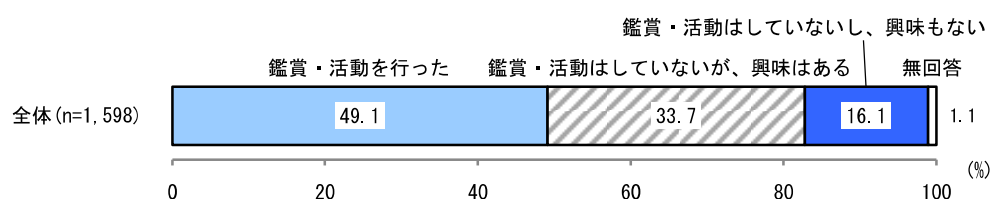
## 問26 過去1年間で文化的活動の有無

問26 あなたは、この1年間で文化的なコト・モノ（※）に触れたり、体験したり、また、演奏や創作（絵画、工芸、ダンス等）などの文化的な活動を行いましたか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

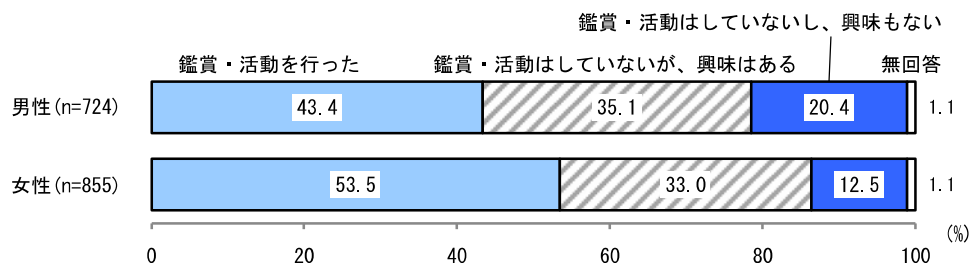
※文化的なコト・モノとは下記を指します。

（例）文学、音楽、美術、写真撮影・展示、演劇、舞踊、映画・アニメーション、伝統芸能、食文化、歴史、伝統行事、自然体験など

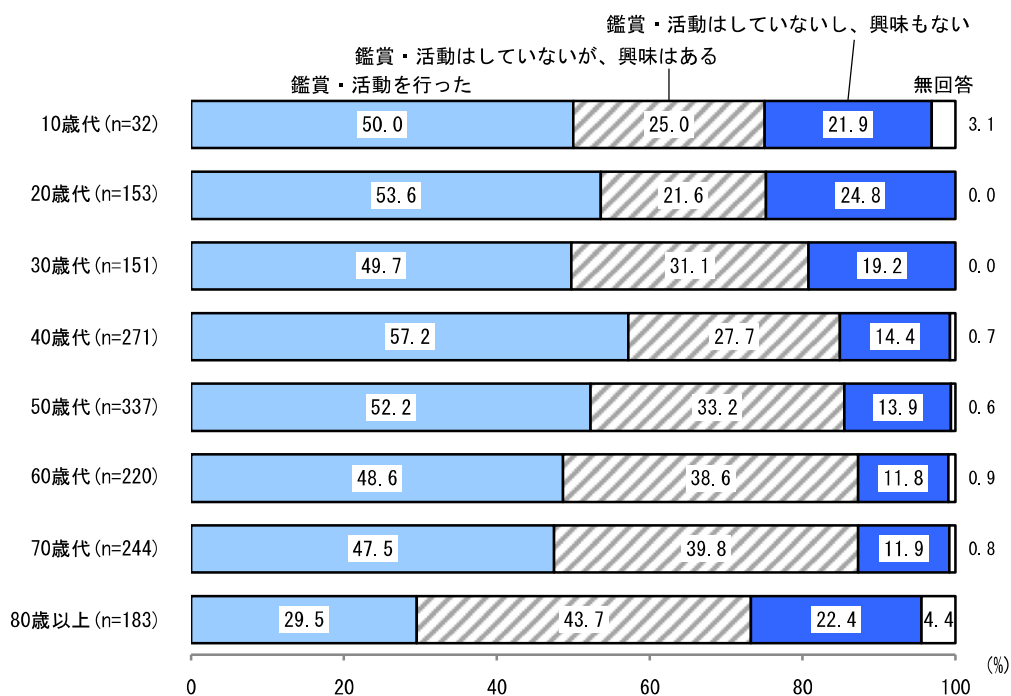
全体では、「鑑賞・活動を行った」が49.1%で最も高く、「鑑賞・活動はしていないが、興味はある」が33.7%、「鑑賞・活動はしていないし、興味もない」が16.1%と続いている。



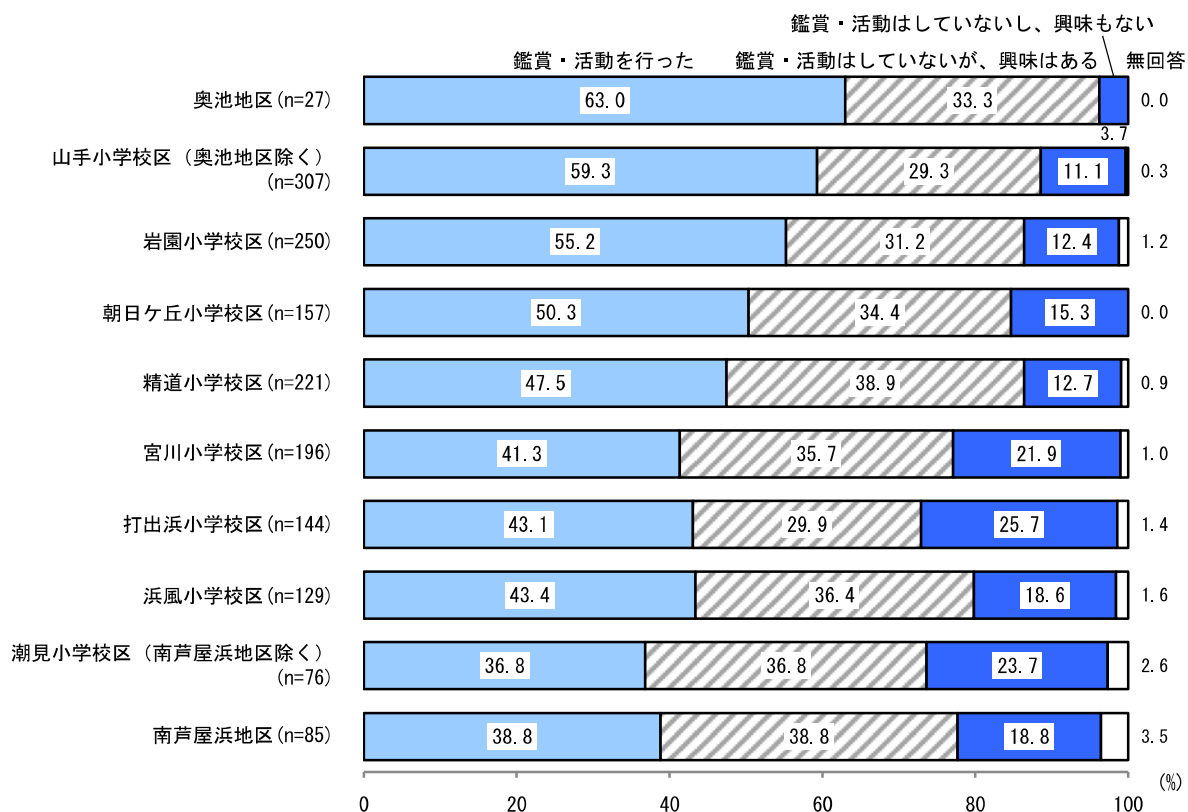
性別では、女性で「鑑賞・活動を行った」が53.5%と男性より10.1ポイント高くなっている。一方で、男性で「鑑賞・活動はしていないし、興味もない」が20.4%と女性より7.9ポイント高くなっている。



年代別では、80歳以上で「鑑賞・活動はしていないが、興味はある」が全体より10.0ポイント高くなっている。



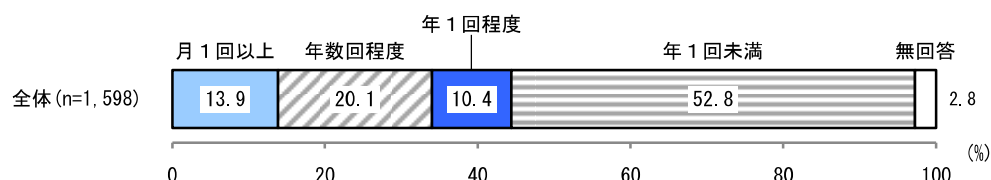
地区別では、奥池地区で「鑑賞・活動を行った」が63.0%と6割を超え、全体より13.9ポイント高くなっている。一方で、「鑑賞・活動はしていないし、興味もない」は宮川小学校区、打出浜小学校区、潮見小学校区（南芦屋浜地区除く）で2割を超えている。



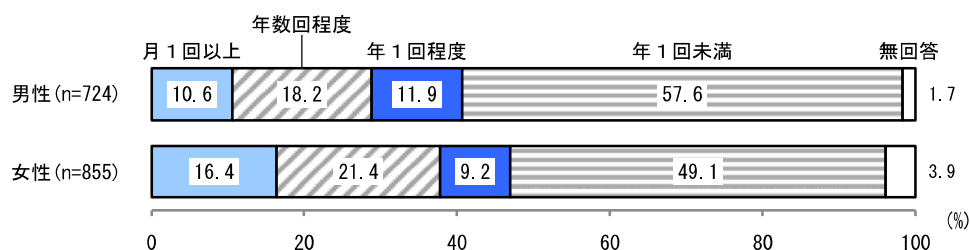
## 問27 自分の学びのための学習会・セミナーへの参加頻度

問27 あなたは、知識・技術の習得など、自分の学びのため、学習会・セミナーへの参加などの機会がどれくらいの頻度でありますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

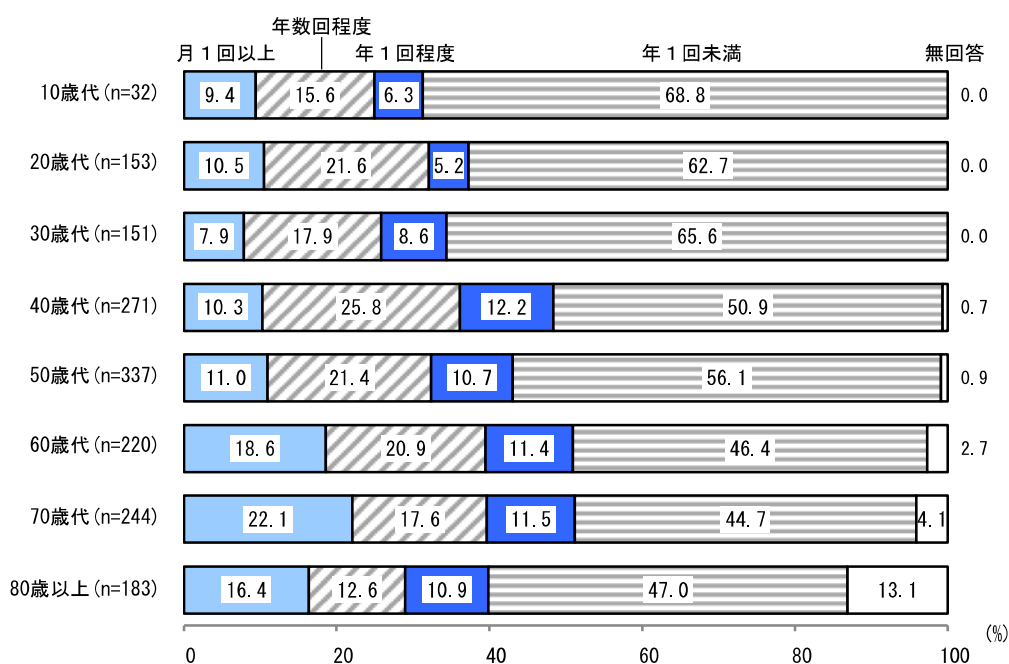
全体では、「年1回未満」が52.8%で最も高く、「年数回程度」が20.1%、「月1回以上」が13.9%と続いている。



性別では、女性で「月1回以上」が16.4%と男性より5.8ポイント高くなっている。一方で、男性で「年1回未満」が57.6%と女性より8.5ポイント高くなっている。

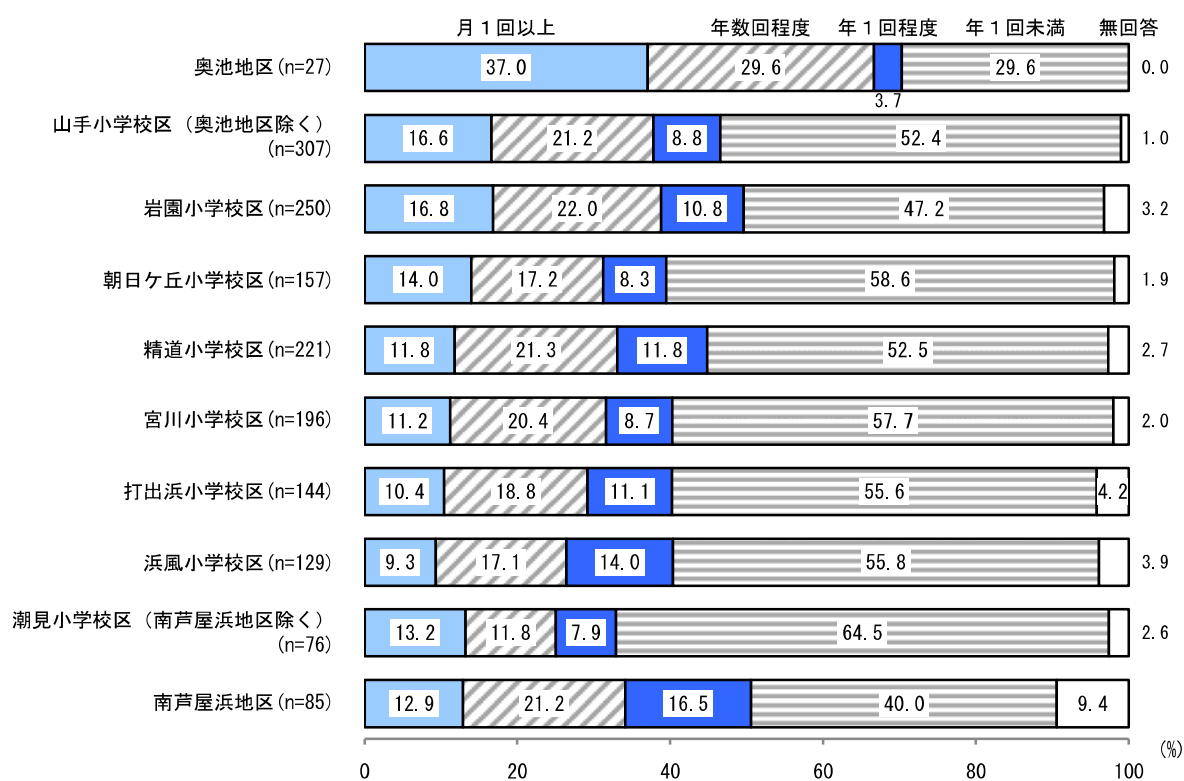


年代別では、『年1回以上』（「月1回以上」+「年数回程度」+「年1回程度」）の割合は60歳代と70歳代で5割を超えている。一方で、10歳代から30歳代で「年1回未満」が6割を超えている。





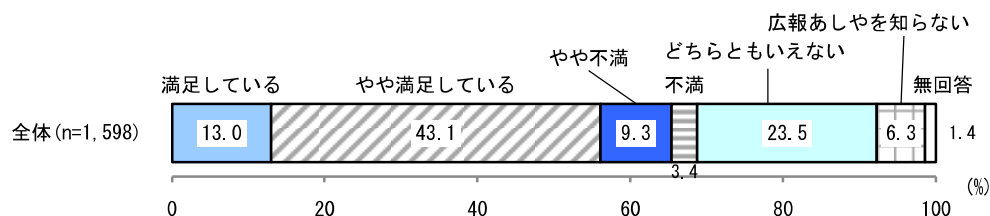
地区別では、『年1回以上』（「月1回以上」+「年数回程度」+「年1回程度」）の割合が奥池地区、南芦屋浜地区で5割を超えている。一方で、「年1回未満」は潮見小学校区（南芦屋浜地区除く）で全体より11.7ポイント高くなっている。



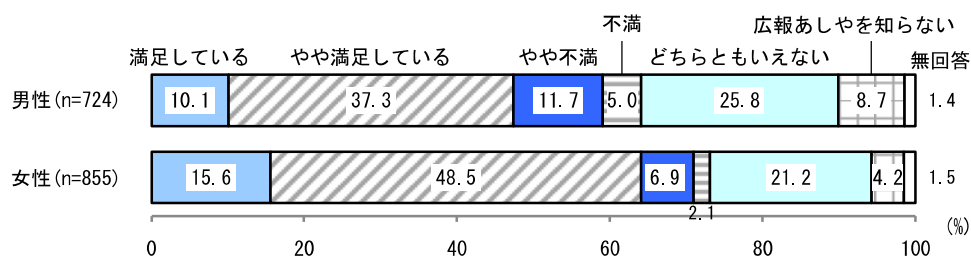
## 問28 「広報あしや」の満足度

問28 あなたは、「広報あしや」に満足していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

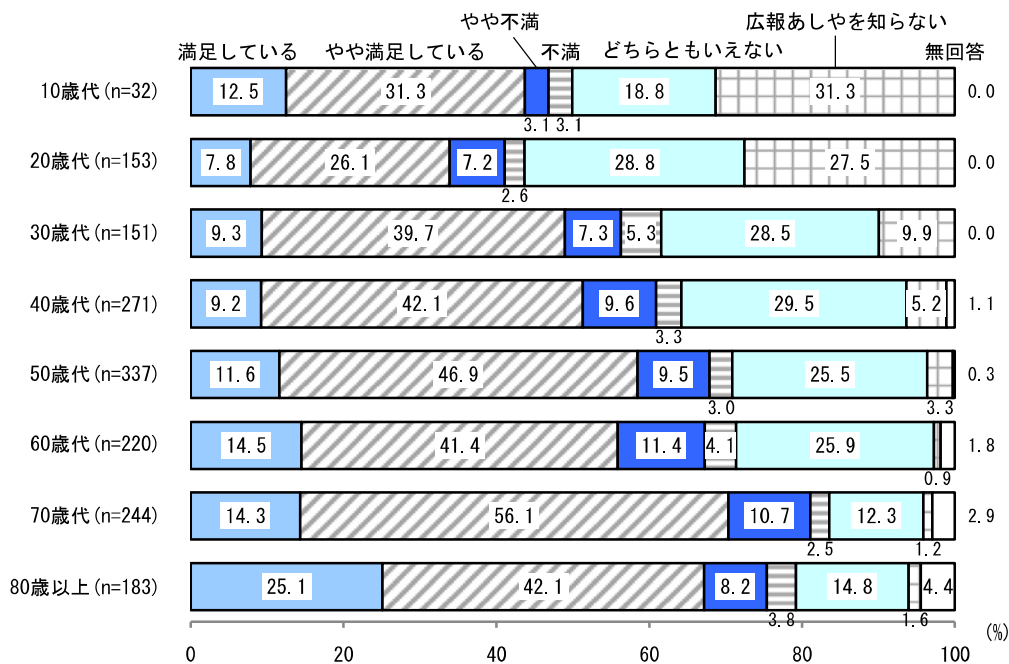
全体では、「やや満足している」が43.1%で最も高く、「どちらともいえない」が23.5%、「満足している」が13.0%となっている。『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）割合は56.1%となっている。



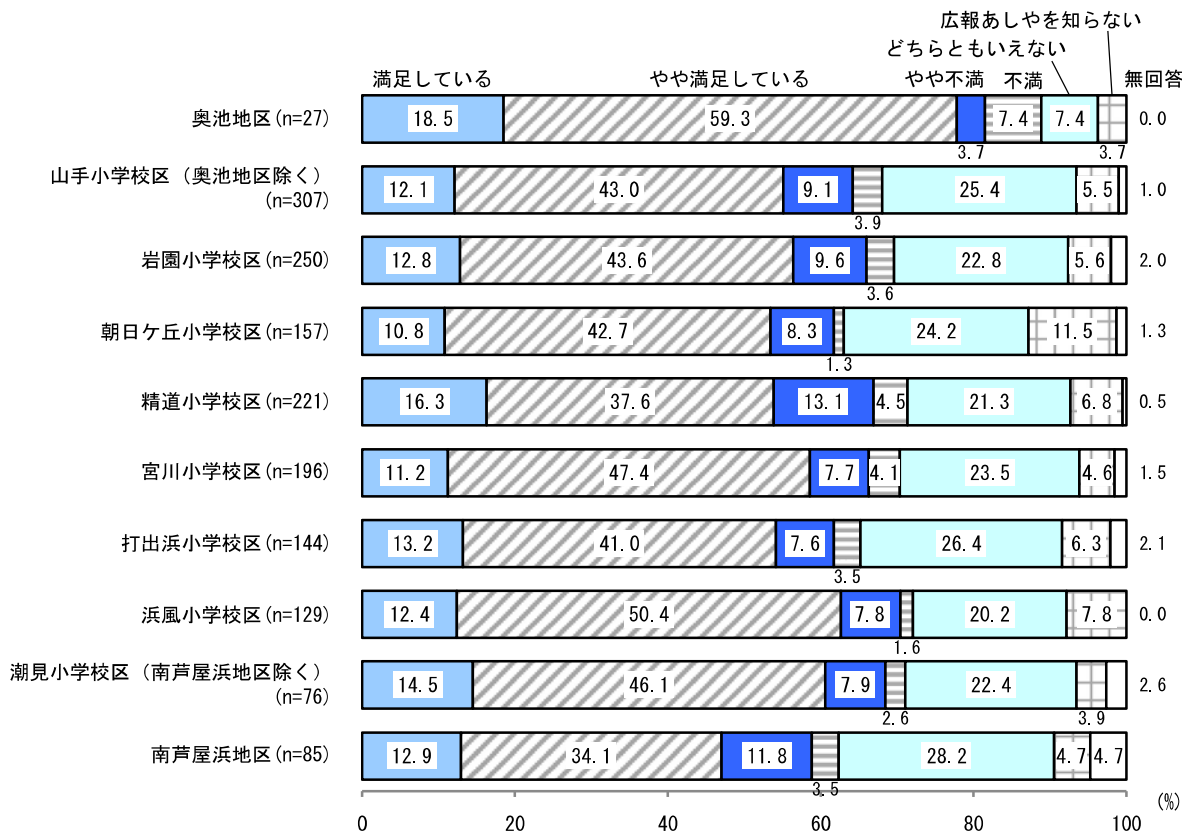
性別では、女性で『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）割合が64.1%と男性より16.7ポイント高くなっている。



年代別では、『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）割合は70歳以上で6割を超え、全体より10ポイント以上高くなっている。一方で、10歳代と20歳代で「広報あしやを知らない」が2割を超え、全体より20ポイント以上高くなっている。



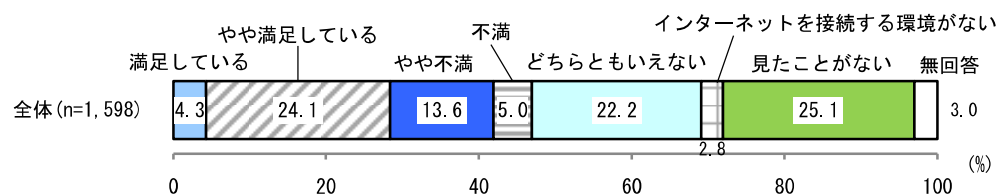
地区別では、『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）割合は奥池地区、浜風小学校区、潮見小学校区（南芦屋浜地区除く）で6割を超えている。



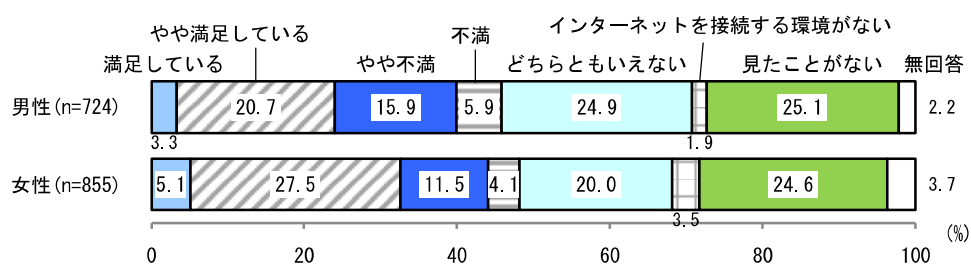
### 問30 「市のホームページ」の満足度

問30 あなたは、「市のホームページ」に満足していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

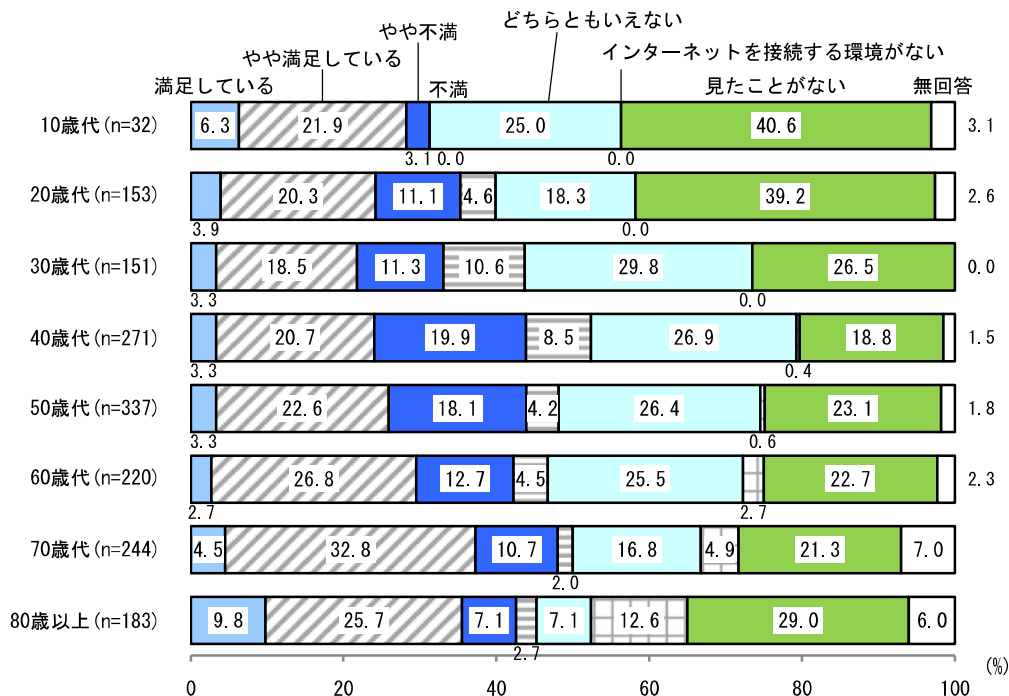
全体では、「見たことがない」が25.1%で最も高く、「やや満足している」が24.1%、「どちらともいえない」が22.2%と続いている。



性別では、女性で『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）が男性より8.6ポイント高くなっている。



年代別では、『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）割合が70歳以上で3割を超えている。一方で、『不満』（「やや不満」+「不満」）の割合は30歳代と40歳代で『満足している』割合を上回っている。10歳代と20歳代では「見たことがない」が3割を超えている。80歳以上では「インターネットを接続する環境がない」が12.6%と1割を超えている。



地区別では、『満足している』（「満足している」+「やや満足している」）割合は奥池地区で40.7%と最も高くなっている。一方で、『不満』（「やや不満」+「不満」）の割合は奥池地区、山手小学校区（奥池地区除く）、精道小学校区で2割を超えている。

